

YOTSUBA の 風



伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校 学校通信 第15号 令和6年3月4日発行

令和5年度 第2回学校評価（保護者）アンケート結果のご報告

保護者の皆様にご協力いただきました第2回学校評価アンケートの結果につきましてお知らせいたします。

学校での教育活動がしだいに正常化しつつある中、保護者アンケートでは、18項目中の14項目で「大変良好」と「良好」を合わせた数値が90%を超えました。なお、アンケート結果は学校評議員会においても報告させていただき、評議員の方々からご意見をいただくことになっております。

結果は、以下のとおりです。本校の学校運営に活かしていきたいと考えております。

【保護者アンケート結果（下段は生徒アンケート結果、数値は%）】

項 目	大変良好	良好	やや不満	不満
① 生活・学習・進路など、学校生活の在り方に関するご家庭での話し合いの状況について	33.3	53.1	13.4	0.2
② 6年間の見通しのもと、高校での学習内容を踏まえたシラバスを作成し計画的に授業を行っていることについて	45.7 (60.6)	50.8 (36.2)	3.6 (3.2)	0 (0)
③ フレッシュマンズキャンプ、アカデミックキャンプ、関西伝統文化研修、グローバルステイプ（SDGs Workshop等）、海外GL研修等、SDGsを視点とした本校独自の特色ある教育活動について	67.3 (73.2)	30.6 (25.1)	1.9 (1.5)	0.2 (0.2)
④ 熱意ある授業を心がけるとともに、授業に対する生徒アンケートを実施するなど、授業力の向上に努めていることについて	46.7	48.1	4.6	0.7
⑤ 30人学級や英語・数学・物理における少人数指導を実施するなど、きめ細やかな学習指導を実施していることについて	58.9 (62.6)	37.4 (35.0)	3.2 (2.0)	0.5 (0.5)
⑥ 朝・放課後・土曜SUPの学習、定期テスト前後の学習等、生徒の基礎力向上策を取り入れていることについて	49.9 (44.4)	40.9 (48.1)	8.0 (6.5)	1.2 (1.1)
⑦ 各キャリア教育や将来の夢や希望を踏まえた進路相談の実施など、6年間を見通した計画的な進路指導の実践について	55.1 (68.1)	41.4 (30.1)	3.1 (1.8)	0.5 (0)
⑧ 日常の生徒観察をはじめ、二者面談の実施など、生徒理解に努めていることについて	53.1	42.7	3.7	0.5
⑨ あいさつや返事、整理整頓、時間を守るなど基本的な生活習慣を身に付けるための学校における生活指導について	42.7 (60.8)	51.2 (35.3)	5.6 (3.2)	0.5 (0.8)
⑩ 生活アンケートやいじめアンケート、二者面談・教育相談など、いじめ防止に向けての対応について	41.5	52.6	4.9	1.0
⑪ 部活動活動方針に基づき、部活動の適正な運営について	34.7 (56.4)	51.5 (32.6)	11.7 (9.2)	2.0 (1.7)
⑫ 本校の登校時指導や下校指導について ※右の生徒の数値は、自身が交通ルールを守っているかどうかの割合	36.4 (77.0)	54.5 (21.7)	8.5 (0.9)	0.7 (0.5)
⑬ 将来の夢や希望に関するご家庭での話し合い状況について ※右の生徒の数値は、将来の夢や希望を持っている割合	30.5 (40.4)	55.3 (38.1)	13.9 (17.6)	0.2 (3.9)
⑭ 家庭での自主的な学習など、生徒の学習への取組や夢や希望を実現するための努力について	23.7 (43.3)	49.2 (44.4)	22.0 (10.5)	5.1 (1.8)
⑮ 学年通信や学校通信の発行、Webページなどの情報発信について	48.4 (59.8)	46.4 (34.7)	5.1 (4.2)	0.2 (1.2)
⑯ ICT機器等を活用した学習効果の向上を目指した指導について	41.5 (61.4)	52.5 (32.8)	5.1 (4.5)	0.8 (1.4)
⑰ Classiを活用した情報発信やアンケート、欠席連絡等について	65.0 (53.3)	32.0 (37.3)	2.5 (7.5)	0.5 (1.8)
⑱ 本校の教育活動全般について	54.5	41.3	4.1	0.2

保護者の皆様のご意見（自由記述より）

保護者アンケートの自由記述欄には、本校への心温まるお言葉や改善案など多数のご意見をいただきました。皆様からの感想や要望等は全職員が目を通しております。多かったご意見には、「日々の学習課題や朝SUPのあり方について」「スマホ等情報機器の使い方」「部活動運営のあり方」「自転車や送迎時のマナー」などでした。改善を図れるものの一例として「学習課題」については、今年度より適宜「課題なし期間」を設定してきましたが、来年度は一年を通して各学年が計画的に「学習課題」の質・量を把握かつコントロールすることで、生徒の「自学力向上」を一層促していく方針でおります。貴重なご意見大変ありがとうございました。